

氏名	森山 新 MORIYAMA Shin
所属 職名	人間文化創成科学研究科文化科学系 教授
学位	文学博士（日本語教育学）
専門分野	応用言語学（日本語教育学、第二言語習得、認知言語学）
URL	http://jsl.li.ocha.ac.jp/morishin1003/
E-mail	moriyama.shin@ocha.ac.jp

研究者キーワード / Keywords

日本語教育学
認知言語学
第二言語習得
応用言語学

Japanese Language Linguistics
Cognitive Linguistics
Second Language Acquisition
Applied Linguistics

主要業績

グローバル文化学、書籍共著、法律文化社

格助詞ヲ、ニ、デの意味構造とその習得に関する認知言語学的研究?韓国語・中国語を母語とする日本語学習者を中心として?、論文単著、日語学習と研究5

認知言語学的観点からの日本語格助詞の習得と教育?ろう・難聴者のための日本語教育に向けて?、論文単著、ろう・難聴教育研究会会報25:38-47

認知言語学と第二言語としての日本語教授法、「認知言語学の拓く日本語・日本語教育の研究と展望」、論文単著、国際シンポジウム論文集

学習辞典編纂のための形容詞の意味ネットワーク記述・試論?「小さい」を中心に?、論文共著、日本認知言語学会論文集10:344-354

研究内容 / Research Pursuits

認知言語学的観点から、第二言語習得や第二言語教授法について模索した。また、認知言語学の観点からの日本語学習辞典の主幹として執筆した（2011年刊行予定）。さらに比較日本学教育研究センターの研究プロジェクトとしてグローバル時代に求められる総合的日本語教育のあり方などを模索した。

1)I continued researches from cognitive linguistics perspective on second language azquisition and teaching. 2)And I supervised a Japanese language dictionary for learners from cognitive linguistics perspective. 3)I continued researches on the holistic e

■ 教育内容 / Educational Pursuits

グローバル教育センター長として留学生の受入、日本人学生の海外派遣を推進し、グローバル教育に貢献した。本学の学生25名と韓国に行き、同徳女子大学の学生とともに第7回日韓大学生国際交流セミナーを実施した。比較日本学教育研究センター員として、韓国、中国、台湾、英国、チェコ、フランス、アメリカ、ドイツ、日本の9大学合同の国際日本学コンソーシアムを開催した。またグローバル文化学環の教員として、世界7カ国の大学と多文化多言語サイバーコンソーシアムを結成、TV会議を用いた遠隔共同授業を行った。指導学生は、6名の交換留学生、2名の日研生、6名の院生・研究生を新たに受入、既に受入れている留学生と合わせ29名を指導している。日本人の指導学生は学部生6名、院生16名である。

As the director of the Global Education Center, I promoted the global education by accepting international students and sending Japanese students. I, furthermore, have been to Korea with our 25 students and held "The 7th International Exchange Seminar fo

■ 研究計画

これまで続けてきた以下のプロジェクトをさらに発展させる予定である。1) 認知言語学的観点からの意味構造分析と日本語学習辞典の編纂(主幹) 2) 認知言語学的観点からの教授法研究 3) グローバル時代に求められる文化を取り入れた総合的言語教育の模索

■ メッセージ

現在の言語教育に満足できないと考えている方、時代のニーズに応えうる新たな言語教授法や教材開発に関心を持っている方はぜひ以下のサイトをご覧ください。 <http://jsl.li.ocha.ac.jp/morishin1003/>